

# 7notes Pad+WC

## テクニカルガイドブック

第11版 (Ver3.1)



- 
- iPad、Safari は、Apple Inc.の商標です。
  - その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
  - 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、マニュアルの著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
  - 201本書の内容は予告なく変更することがあります。

2016年12月5日 © 2011-2016 株式会社MetaMoJi

---

# はじめに

本書では、7notes Pad+WC の概要や、7notes Pad とほかのアプリケーションを連携して使うための仕様について説明しています。

本書の記載は、HTML、JavaScript に関する基本知識を持っていることを前提としています。

## コードの表記

- コードの記述例は、囲みの中に記述します。
- 1 行に収まらない場合は、折り返すか、途中で改行して記述する場合があります。

```
input name="username" class="name1" value=""
```

# 目次

<b>1. 7notes Pad+WC の概要</b> .....	<b>4</b>
1.1. 7notes Pad+WC とは .....	4
1.2. システム概要 .....	8
1.2.1 7notes Pad のシステム概要 .....	8
1.2.2 7notes Web Client のシステム概要 .....	10
1.3. 起動 .....	11
1.4. 利用環境 .....	11
<b>2. 7notes Pad の機能</b> .....	<b>12</b>
2.1. 7notes Pad の基本機能 .....	12
2.1.1 文字列やイメージデータの受け渡し .....	13
2.1.2 7notes Pad の制限 .....	14
<b>3. 7notes Web Client の機能</b> .....	<b>15</b>
3.1. 7notes Web Client の基本機能 .....	15
3.1.1 7notes Web Client の起動 .....	15
3.1.2 mazec の起動と終了 .....	15
3.1.3 入力フィールド間の移動 .....	16
3.1.4 mazec の起動時の状態 .....	17
3.2. submit 処理の実現方法 .....	19
3.3. 7notes Web Client の拡張機能 .....	20
3.3.1 maxlength 属性 .....	20
3.3.2 input 要素 / textarea 要素の独自属性 .....	21
3.3.3 mazec を閉じるための API .....	25
3.3.4 イメージデータの入力 .....	25
3.4. 7notes Web Client の制限 .....	26
3.4.1 Web ページの表示関連 .....	26
3.4.2 Web ページの操作・処理関連 .....	27
3.4.3 入力フィールドのキーイベントの処理 .....	28
3.4.4 各種 Web ページでの mazec の利用 .....	29
<b>4. 設定項目</b> .....	<b>30</b>
4.1. 表示・動作の設定 .....	30
4.2. ブックマークの登録 .....	33
4.3. フルスクリーンモード .....	34
4.4. ライセンス情報 .....	34
<b>5. カスタム URL スキーム</b> .....	<b>35</b>
5.1. URL 書式 .....	35
5.1.1 7notes Pad を起動するためのコマンドとパラメータ .....	35
5.1.2 7notes Web Client を起動するためのコマンドとパラメータ .....	39
5.2. 7notes Web Client とほかのアプリケーションとの連携 .....	39



(例：「会ぎ」→「会議」、「約かん」→「約款」)

さらに、**推測変換**により、最初の数文字を書けば、該当する単語に変換することもできます。mazecを利用することで、効率のよい手書き入力が可能になり、文字入力時のストレスをなくします。



図：mazec（交ぜ書きモードでの変換例）

## 2種類のインターフェース

mazecには、次の2種類のユーザーインターフェースが用意されています。

### ● スタンダードUIモード

mazecの操作に慣れたユーザー向けのモードです。mazecのすべての機能を利用できます。初期設定では、このモードでmazecが起動します。



図：mazec（スタンダードUIモード）

### ● イージーUIモード

mazecの操作に不慣れたユーザーや、文字が小さくて見づらいと感じるユーザーのためのモードです。このモードでは、mazecのよく使われる機能をボタンのタップだけで使うことができます。ボタンはより大きく見やすく、日本語で表示されます。簡単な操作でスムーズに文字を入力できます。イージーUIモードの設定方法は、次をご覧ください。

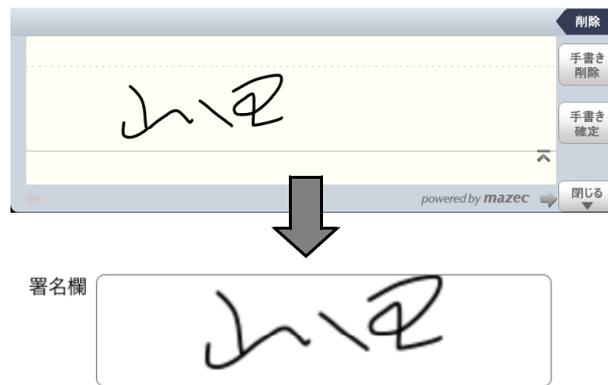
#### ▶ 4.1. 動作・表示の設定



図：mazec（イージーUIモード）

## イメージ出力機能

mazecを**書き流しモード**で起動するようプログラムで設定することにより、手書きした文字をそのままイメージデータとして出力することができます。このモードは、署名などに利用することができます。



図：mazec（書き流しモードとイメージ出力機能）

書き流しモードの設定方法やイメージデータの入力方法については、次をご覧ください。

※ アイコンをタップして7notes Padを単独で起動して使用する場合は、書き流しモードは利用できません。

7notes Padの場合 ▶ 5.1.1 7notes Padを起動するためのコマンドとパラメータ

7notes Web Clientの場合 ▶ 3.3.4 イメージデータの入力

### キーボードや入力モードのカスタマイズ

プログラムで設定することにより、mazecのキーボードや入力モードをカスタマイズすることができます。

#### ● メールアドレスキーボード

メールアドレスの入力に適したキーボードです。このキーボードには、URLの入力に使える記号も含まれています。



図：mazec（メールアドレスキーボード）

#### ● 利用可能な入力モードの指定

入力する内容に応じて利用可能な入力モードを最大3つまで指定できます。入力画面には、指定した入力モードの切り替えボタンが表示され、入力する内容にあった入力モードだけを選べるようになります（利用可能な入力モードを1つだけ指定したときは、入力画面には入力モードの切り替えボタンは表示されません）。利用可能な入力モードを指定することで、操作の迷いやミスを防ぐことができます。

##### 例1) 住所を入力する場合

利用可能な入力モードに手書きと数字キーを指定します。入力画面には、手書きと数字キーの切り替えボタンだけが表示されます。



図：mazec（利用可能な入力モードとして手書きと数字キーを指定）

例2) 電話番号を入力する場合

利用可能な入力モードに数字キーのみを指定します。入力画面には、切り替えボタンは表示されません。



図：mazec（利用可能な入力モードとして数字キーのみ指定）

メールアドレスキーボードや利用可能な入力モードの指定方法については、次をご覧ください。

- ※ アイコンをタップして7notes Padを単独で起動して使用する場合は、メールアドレスキーボードや利用可能な入力モードを指定することはできません。

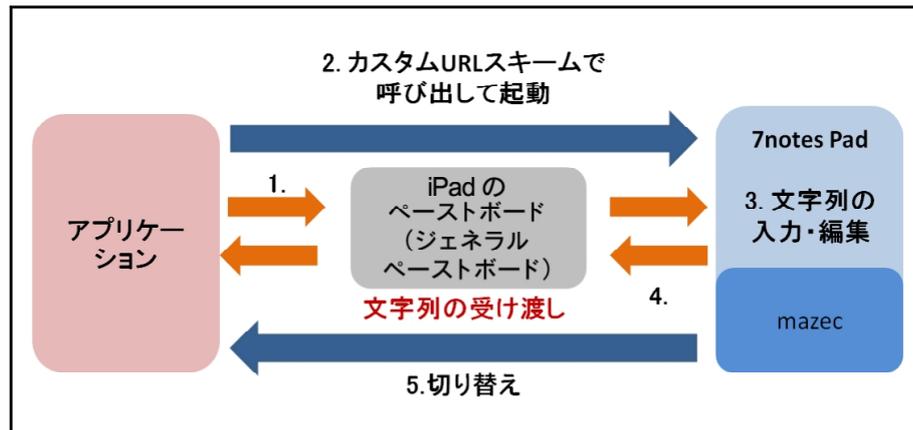
7notes Pad の場合 ▶ 5.1.1 7notes Pad を起動するためのコマンドとパラメータ

7notes Web Client の場合 ▶ 3.3.2 input 要素 / textarea 要素の独自属性

## 1.2. システム概要

### 1.2.1 7notes Pad のシステム概要

ほかのアプリケーションから呼び出すときの処理の流れ



図：7notes Pad の処理の流れ（ほかのアプリケーションから呼び出して起動する場合）

#### 1. ジェネラルペーストボードへの文字列の書き込み

iPad 上のアプリケーション（呼び出し元アプリケーション）から渡された文字列がある場合は、これらの文字列が iPad のペーストボード（ジェネラルペーストボード）<sup>\*1</sup> に書き込まれます。

<sup>\*1</sup> iPad のアプリケーション上でコピーやペーストを行うときに使用するペーストボードです。以降はジェネラルペーストボードと表記します。

#### 2. 7notes Pad の起動

呼び出し元アプリケーションが指定したカスタム URL スキームに従って、7notes Pad が起動します。

ジェネラルペーストボードに文字列が書き込まれている場合は、その内容が 7notes Pad の入力フィールドに表示されます。

※ 7notes Pad で入力・編集が完了したあと、呼び出し元アプリケーションに戻れるようにするには、呼び出し元アプリケーションのカスタム URL スキームを含めて記述しておきます。

#### 3. 文字列の入力・編集

ユーザーが、7notes Pad 上で mazec を利用して、文字列を入力・編集します。

#### 4. ジェネラルペーストボードへの文字列の書き込み

ユーザーが 7notes Pad の「この入力を確定して前画面に戻る」をタップすると、入力・編集した文字列がジェネラルペーストボードに書き込まれます。

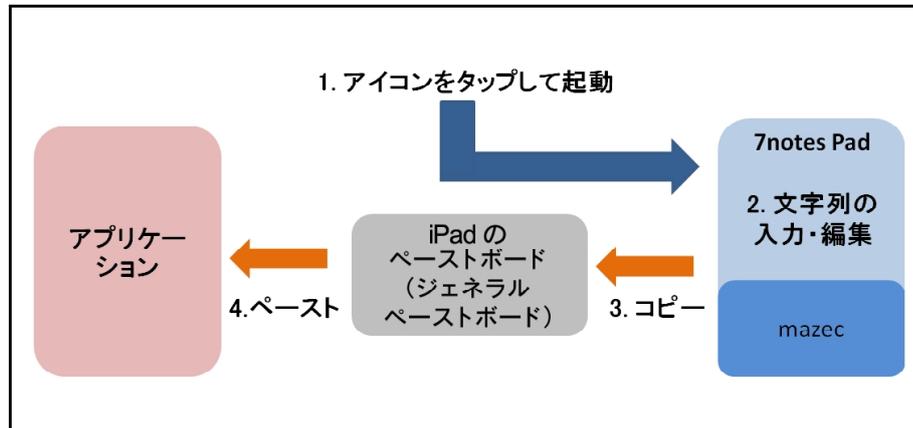
#### 5. 呼び出し元アプリケーションへの切り替え

7notes Pad の起動時に指定されたカスタム URL スキームに従って、呼び出し元アプリケーションを起動します。呼び出し元アプリケーションは、ジェネラルペーストボードに書き込まれた文字列を取得し、利用します。

ここでは、文字列の場合を例に説明していますが、文字列やイメージデータの受け渡しについて、詳しくは次をご覧ください。

▶ 2.1.1 文字列やイメージデータの受け渡し

### アイコンをタップして起動するときの処理の流れ



図：7notes Pad の処理の流れ（アイコンをタップして起動する場合）

#### 1. 7notes Pad の起動

ユーザーがアイコンをタップすると、7notes Pad が起動します。

#### 2. 文字列のペーストボードへのコピー

ユーザーが入力・編集を完了すると、文字列がジェネラルペーストボードにコピーされます。

#### 3. 文字列のほかのアプリケーションへのペースト

ユーザーが、ほかのアプリケーションを起動し、ジェネラルペーストボード上の文字列をペーストして利用します。

## 1.2.2 7notes Web Client のシステム概要

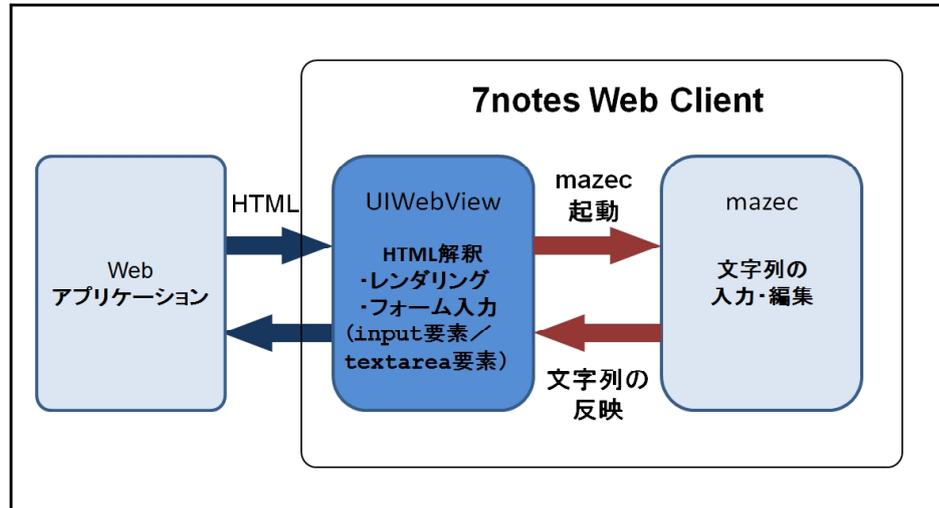


図 : 7notes Web Client システム構成

### UIWebView

7notes Web Client の Web ページ表示領域を指します。UIWebView とは、iOS が提供する、アプリケーション内に Web ページを組み込むためのコントロールです。7notes Web Client は、この UIWebView を利用して Web ページを表示します。

### 処理の流れ

#### 1. Web ページのダウンロード

7notes Web Client のユーザーがリクエストした Web ページが返ります。UIWebView が Web ページを解析し、7notes Web Client に表示します。UIWebView によるページの読み込みが終わったタイミングで、Web ページ内で下記の JavaScript を実行します。

```
<JavaScript の内容>
--window オブジェクトにイベントハンドラを追加します。
対象イベント      : "focus"と"click"
対象フェーズ      : Capturing フェーズ
```

#### 2. mazec の起動

Web ページの入力フィールド（input 要素・textarea 要素）にフォーカスが当たるか、ユーザーが入力フィールドをタップしたときに、mazec が起動します。mazec が起動する HTML の要素と属性について、詳しくは次をご覧ください。

▶ 3.1. 7notes Web Client の基本機能

#### 3. 入力した文字列の input 要素 / textarea 要素への反映

ユーザーが mazec を使って入力した内容を、input 要素や textarea 要素に反映します。

#### 4. 反映された内容の Web ページへのポスト

input 要素や textarea 要素に反映された内容を Web ページへポストします。

## 1.3. 起動

7notes Pad・7notes Web Client は、次の2つの方法で起動できます。

- **アイコンをタップして起動する**

ホーム画面の 7notes Pad+WC のアイコンをタップします。  
初期設定では、7notes Pad が起動します。

- **ほかのアプリケーションから起動する**

ほかのアプリケーションから 7notes Pad・7notes Web Client を起動するときは、カスタム URL スキームを利用します。カスタム URL スキームについては、次をご覧ください。

▶ 5. カスタム URL スキーム

アイコンをタップして 7notes Pad と 7notes Web Client のどちらを起動するかを変更する方法は、次をご覧ください。

▶ 4.1. 動作・表示の設定

## 1.4. 利用環境

- **機種**

- ・ New iPad (第3世代)
- ・ iPad2
- ・ iPad

- **iOS のバージョン**

iOS 4.3 以上

- **ネットワーク環境**

7notes Web Client で利用される場合は、インターネット接続環境が必要です。

また、7notes Web Client で利用する Web ページが LAN 上に構築されている場合は、イントラネットへの接続環境が必要になります。

## 2. 7notes Pad の機能

### 2.1. 7notes Pad の基本機能

7notes Pad の表示や動作は、起動方法によって次のような違いがあります。

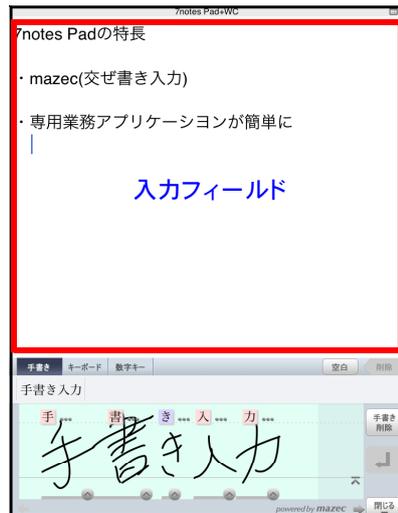
項目	アイコンをタップして起動した場合	ほかのアプリケーションから起動した場合
起動時の mazec のモード	交ぜ書きモード* <sup>1</sup>	パラメータ: mode で指定したモード
書き流しモード (イメージ出力)	なし	パラメータ: mode=stroke を指定
利用可能な入力モードの指定	なし	パラメータ: mode_available で指定したモード
入力フィールドの行数	複数行	パラメータ: multiline で指定した行数 (複数行または 1 行) ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
交ぜ書きモードでの認識文字種	文字の種類を特定せず、全ての文字種が候補として認識される* <sup>1</sup>	パラメータ: recognition で指定した認識文字種 ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
iOS 標準のソフトウェアキーボードにしたときのキーボード	ひらがなを入力するキーボード配列 (標準モード) * <sup>1</sup>	パラメータ: keyboard で指定したキーボード ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
メールアドレスキーボード	なし	パラメータ: mode=mail-keyboard を指定
入力項目名・入力フィールドの文字サイズ	「ツール」 > 「設定」 > 「ユーザー設定」で指定した文字サイズ	パラメータ: textsize で指定したフォントサイズ ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
入力項目名	なし	パラメータ: fieldname で指定した文字列
バックグラウンド状態からの復帰するときの動作	「ツール」 > 「設定」 > 「起動モード」で選択した起動モードで復帰	カスタム URL スキームで起動したときのモードで復帰

\*<sup>1</sup> アイコンをタップして起動した場合、7notes Web Client の input 要素の type 属性で text を指定して起動したときと、同じ動作になります。詳しくは次をご覧ください。

#### ▶ 3.1.4 mazec の起動時の状態

ほかのアプリケーションから起動するときに指定できるパラメータについては、次をご覧ください。

#### ▶ 5. カスタム URL スキーム



図：アイコンをタップして起動した場合



図：ほかのアプリケーションから起動した場合

### 2.1.1 文字列やイメージデータの受け渡し

文字列やイメージデータの受け渡しは、ジェネラルペーストボードを利用して行います。

※ アイコンをタップして起動する場合は、書き流しモードがないためイメージデータの受け渡しは行われません。

#### アイコンをタップして起動する場合

アイコンをタップして起動する場合は、7notes Pad の入力フィールドは、常に空の状態です。入力フィールドに入力された内容は、終了時（バックグラウンド状態になるとき）、ジェネラルペーストボードに書き込まれます。

このジェネラルペーストボード上の内容をほかのアプリケーションで利用します。

#### ほかのアプリケーションから呼び出して起動する場合

ほかのアプリケーションから 7notes Pad を呼び出して起動する場合、ほかのアプリケーション上でコピーを行うなどして、ジェネラルペーストボードに書き込まれた文字列があれば、7notes Pad を起動したときに、それらの内容が表示されます。

なお、書き流しモード以外のモードで起動したときは、終了時（バックグラウンド状態になるとき）、ペーストボードには文字列が書き込まれます。書き流しモードで起動したときは、終了時（バックグラウンド状態になるとき）、ペーストボードにはイメージデータが書き込まれます。

#### 7notes Pad が受け取る文字列

7notes Pad は、呼び出し元アプリケーションによって名前付きペーストボード（com.metamoji.

7notesPad）に書き込まれた文字列がある場合は、それらの内容を表示した状態で起動します。<sup>\*1</sup>

7notes Pad 上で初期表示する文字列を書き込むときのサンプルコードは、次のとおりです。

m\_pbTextCtrl.text の部分は、7notes Pad で初期表示する文字列を指定します。

```
UIPasteboard* pb = [UIPasteboard
pasteboardWithName:@"com.metamoji.7notesPad" create:YES];
if (pb.changeCount < 0) {
// 他アプリケーションでペーストボードが削除された場合に、ペーストボードの状態が不正
// になることを回避する。
}
```

```

[UIPasteboard removePasteboardWithName:@"com.metamoji.7notesPad"];
pb = [UIPasteboard
pasteboardWithName:@"com.metamoji.7notesPad" create:YES];
}
pb.persistent = YES;
[pb setString:m_pbTextCtrl.text];

```

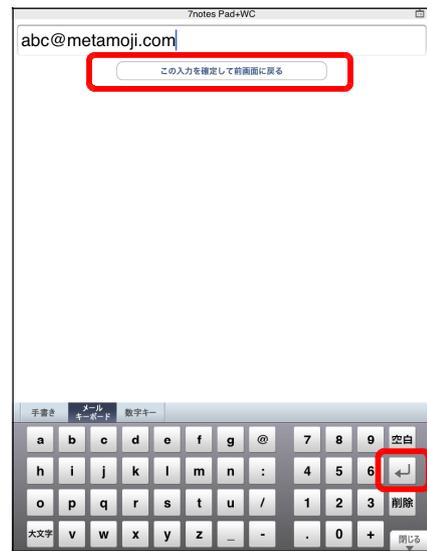
\*1 ジェネラルペーストボードを使用する場合、ジェネラルペーストボード上に文字列があれば、それらの文字列を表示した状態で起動します。

### 7notes Pad が渡す文字列やイメージデータ

「この入力を確認して前画面に戻る」ボタンがタップされると\*1、7notes Pad に入力された内容をジェネラルペーストボードに書き込んでから、呼び出し元アプリケーションに戻ります。



図：「この入力を確認して前画面に戻る」・「Enter」のボタン（交ぜ書きモード）



図：「この入力を確認して前画面に戻る」・「Enter」のボタン（メールアドレスキーボードモード）

呼び出し元アプリケーションは、ジェネラルペーストボードに書き込まれた文字列やイメージデータを取得します。

イメージデータの場合、UIImage オブジェクトとして取得できます。PNG / JPEG 形式のバイナリデータが必要な場合は、iOS の提供する API を利用することにより変換できます。

例) ペーストボードから UIImage オブジェクトとして取得するときの API

```

UIPasteboard *pb = [UIPasteboard pasteboardWithName:@"com.metamoji.
7notesPad"];
UIImage *img = [pb image];

```

\*1 1行の入力フィールドに、交ぜ書きモード・テンキーモード・メールアドレスキーボードモードで入力している場合は、「Enter」のボタンがタップされても、同じ動作になります。

## 2.1.2 7notes Pad の制限

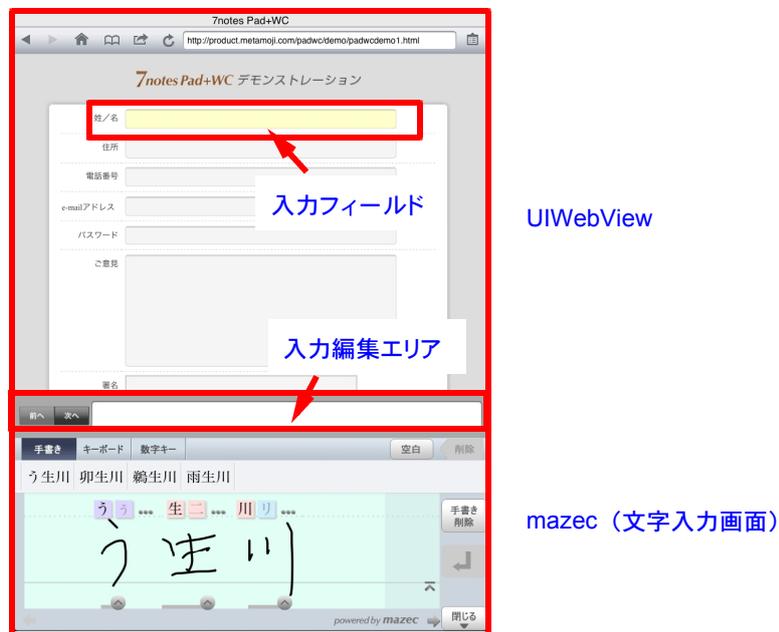
文字色および入力フィールドの横幅は変更することはできません。

## 3. 7notes Web Client の機能

### 3.1. 7notes Web Client の基本機能

#### 3.1.1 7notes Web Client の起動

「ツール」>「設定」>「起動モード」で、「Web Client」を選択しておきます。以降、ホーム画面で 7notes Pad+WC のアイコンをタップすると、7notes Web Client が起動します。



図：7notes Web Client 画面イメージ

カスタム URL スキームを使って、ほかのアプリケーションから起動する方法については、次をご覧ください。

▶ 5.1.2 7notes Web Client を起動するためのコマンドとパラメータ

#### 3.1.2 mazec の起動と終了

7notes Web Client で mazec（文字入力画面）が起動・終了するタイミングについて説明しています。

##### 起動

Web ページで input 要素・textarea 要素による入力フィールドにフォーカスが当たったとき、またはユーザーが入力フィールドをタップしたときに、mazec が起動します。ただし、指定されている type 属性によっては、mazec が起動しません。詳しくは次の表をご覧ください。

HTML 要素	type 属性	mazec 起動	記述例
input	なし	○	<input name="username" class="name1" value="">
	text	○	<input name="username" type="text" class="name1" value="">
	search	○	例) search を指定する場合 <input name="username" type="search" class="name1" value="">
	number	○	
	range	○	* これらの属性が指定されたとき、起動時の mazec のモード・交ぜ書き入力での認識文字種・ソフトウェアキーボードにしたときのキーボードが異なります。詳しくは次をご覧ください。 ▶ 3.1.4 mazec の起動時の状態
	tel	○	
	url	○	
	email	○	
	password	○	<input name="pass" type="password" class="name1" value=""> * iOS 標準キーボードで起動します。
textarea	なし	○	<textarea name="memo" cols="20" rows="5" wrap="hard" style="memo1"></textarea>
	readonly	×	<textarea name="memo" cols="20" rows="5" wrap="hard" style="memo1" readonly ></textarea>
	disabled	×	<textarea name="memo" cols="20" rows="5" wrap="hard" style="memo1" disabled ></textarea>

## 終了

入力フィールドからフォーカスが離れたタイミングで mazec が閉じます。

### 3.1.3 入力フィールド間の移動

mazec の入力編集エリアの左側に表示される「前へ」「次へ」をタップすると、前後の入力フィールドに移動します。「前へ」「次へ」のタップで移動できる HTML フォーム関連要素は、次のとおりです。

- input 要素
- textarea 要素
- select 要素

※ 移動先が mazec の入力対象外の HTML 要素や属性の場合、「前へ」「次へ」をタップすると mazec は閉じます。

※ 「前へ」「次へ」のタップで移動できる入力フィールドは、同一ドキュメント内に限ります。



図：7notes Web Client (「前へ」「次へ」ボタン)

### 3.1.4 mazec の起動時の状態

input 要素の type 属性の指定に応じて、mazec の起動モードや交ぜ書き入力での認識文字種、ソフトウェアキーボードにしたときのキーボードの初期値が変わります。ただしこのルールは、input 要素による場合（1行入力フィールド）のみ有効です。例えば、数字だけを入力する1行入力フィールドに対し、type 属性に"number"を指定すると、テンキーモードで mazec を起動させることができます。この場合、交ぜ書き入力に切り替えたときの認識文字種は数字、ソフトウェアキーボードに切り替えたときのキーボードは数値モードになります。

input 要素の type 属性の指定による mazec の起動時の状態は、次のようになります。

type 属性	mazec の状態		
	mazec の入力モード	交ぜ書き入力での認識文字種	iOS 標準のソフトウェアキーボードにしたときのキーボード
text	交ぜ書き	All	標準モード
search	交ぜ書き	All	標準モード
number	テンキー	12	数値モード
range	テンキー	12	数値モード
tel	テンキー	12	電話番号モード
url	ソフトウェアキーボード	Ab	URL モード
email	ソフトウェアキーボード	Ab	Email アドレスモード

※ mazec の入力モード／交ぜ書き入力での認識文字種／iOS 標準のソフトウェアキーボードにしたときのキーボードは、input 要素では type 属性の指定よりも、独自属性 (mwc\_mode 属性／mwc\_recognition 属性／mwc\_keyboard 属性) の指定が優先されます。独自属性については、次をご覧ください。

▶ 3.3.2 input 要素／textarea 要素の独自属性

## mazec の入力モード

mazec が起動するときの入力モードです。入力モードに応じた文字入力画面が表示されます。起動後、ユーザーがほかの入力モードに変更することができます。

※ 書き流しモードでイメージデータを入力する方法については、次をご覧ください。

### ▶ 3.3.4 イメージデータの入力

※ メールアドレスキーボードや利用可能な入力モードを指定する方法については、次をご覧ください。

### ▶ 3.3.2 input 要素 / textarea 要素の独自属性

## 交ぜ書き入力での認識文字種

交ぜ書き入力を行うときに認識する文字の種類です。

起動後、ユーザーがほかの文字種に変更することができます。

- All : 文字の種類を特定せずに認識します。
- 12 : 数字として認識します。
- Ab : アルファベットとして認識します。

## iOS 標準のソフトウェアキーボードにしたときのキーボード

ソフトウェアキーボードは iOS 標準のものであり、入力する文字の種類に合わせて最適化された配列のキーを表示することができます。ソフトウェアキーボードには、次の種類があります。

### ○ 標準モード

ひらがなを入力するキー配列のキーボードです。

mwc\_keyboard 属性で、"default"を指定するのと同じになります。



図：ソフトウェアキーボード（標準モード）の例

### ○ 数値モード

数字を入力するキー配列のキーボードです。

mwc\_keyboard 属性で、"numberpad"を指定したのと同じになります。



図：ソフトウェアキーボード（数値モードの例）

### ○ 電話番号モード

電話番号を入力するキー配列のキーボードです。

mwc\_keyboard 属性で、"phonepad"を指定したのと同じになります。



図：ソフトウェアキーボード（電話番号モードの例）

- URLモード

URLを入力するキー配列のキーボードです。

`mwc_keyboard` 属性で、"url"を指定したことになります。



図：ソフトウェアキーボード（URLモードの例）

- Emailアドレスモード

Emailアドレスを入力するキー配列のキーボードです。

`mwc_keyboard` 属性で、"emailaddress"を指定したことになります。



図：ソフトウェアキーボード（Emailアドレスモードの例）

`mwc_keyboard` 属性については、次をご覧ください。

▶ 3.3.2 `input` 要素 / `textarea` 要素の独自属性

## 3.2. submit 処理の実現方法

`input` 要素による入力対象が 1 行入力フィールドのとき、下記のような HTML を記述すると、`submit` を行うことができます。

※ 途中でイベントをキャンセルするようなスクリプトを記述していないことが条件です。

- 1) `type` が "submit" または "image" の `input` 要素が `form` 内に存在するとき
- 2) `type` が "submit" または "image" の `input` 要素が `form` 内に存在しないときは、`form` 内の 1 行入力フィールドが 1 つだけのとき

### 補足：submit されない HTML の記述

次のいずれかの HTML を記述している場合は、`submit` されません。

- 1) `type` が "submit" または "image" の `input` 要素が `form` 内に存在せず、1 行入力フィールド

が複数存在するとき

2) Web ページ内のスクリプトで、各イベントをキャンセルするように記述しているとき

3) textarea 要素が入力対象のとき

この場合、Web ページの入力フィールドに改行が挿入されます。

## HTML 記述で mazec の改行キーを判別する方法

"keydown"、"keypress"、"keyup" イベントでは、イベントオブジェクトの `keyIdentifier` プロパティに "Enter" の文字列が入ります。例えば、次のようにしてイベントハンドラ内で Enter キーを判別できます。

例) Enter キーを判別するコード

```
inputElement.addEventListener('keypress', function(ev) {
    if (ev.keyIdentifier == 'Enter') {
        // Enter キーが押された
    }
});
```

例) Enter キーを判別するコード ( jQuery を使用している場合)

```
$(inputElement).keypress(function(ev) {
    if (ev.originalEvent.keyIdentifier == 'Enter') {
        // Enter キーが押された
    }
});
```

## 3.3. 7notes Web Client の拡張機能

HTML の `input` 要素や `textarea` 要素に `maxlength` 属性のほか、独自の属性を定義することにより、7notes Web Client の動作をカスタマイズできます。

また、JavaScript で処理を実行したり、ほかのアプリケーションから 7notes Web Client を起動したりできます。

※ ほかのアプリケーションから起動する方法については、次をご覧ください。

▶ 5.1.2 7notes Web Client を起動するためのコマンドとパラメータ

### 3.3.1 maxlength 属性

HTML に `maxlength` 属性が記述されていれば、指定された文字数しか入力フィールドには反映しません。

例) 入力フィールドに 25 文字までしか入力しない場合

```
input type="text" maxlength="25"
```

### 3.3.2 input 要素 / textarea 要素の独自属性

input 要素 / textarea 要素に次の属性が記述されていれば、mazec の状態が変わります。

属性名	値	説明
mwc_mode	recognition	<p>ここで指定した入力モードで mazec が起動します。起動後にユーザーがほかの入力モードに変更することは許可し、input 要素では、type 属性の指定よりも優先されます。</p> <p>* recognition : 交ぜ書きモード            * numpad : テンキーモード            * keyboard : ソフトウェアキーボードモード            * mail-keyboard : メールアドレスキーボードモード</p> <p>※ input 要素 type 属性に "password" を設定した場合、セキュリティ上の考慮により、mwc_mode の指定に関わらず iOS 標準キーボードが表示されます。</p> <p>※ mwc_mode では、stroke (書き流しモード) を指定することはできません。イメージデータを入力する方法は、次をご覧ください。</p> <p>▶ 3.3.4 イメージデータの入力</p>
	numpad	
	keyboard	
	mail-keyboard	
mwc_mode_available	文字列	<p>利用可能な入力モード (recognition / numpad / keyboard / mail-keyboard) を "," で区切って列挙します。</p> <p>利用可能な入力モードは最大3個まで指定できます。それ以上の入力モードを指定した場合は無視されます。</p> <p>利用可能な入力モードの指定がない場合、        mwc_mode_available="recognition,numpad,keyboard"        が指定されたものとみなします。</p> <p>mwc_mode と mwc_mode_available の指定が矛盾する場合、mwc_mode の指定が優先されます (mwc_mode で指定された入力モードが、mwc_mode_available の先頭要素として指定されたものとみなします)。</p> <p>※ input 要素 type 属性に "password" を設定した場合、セキュリティ上の考慮により、mwc_mode_available の指定に関わらず iOS 標準キーボードが表示されます。</p>
mwc_recognition	all	<p>交ぜ書き入力での認識文字種をここで指定した文字種に変更します。入力開始時に変更するだけで、その後ユーザーがほかの値に変更することは許可し、input 要素では、type 属性の指定よりも優先されます。</p>
	kanji	
	hiragana	
	katakana	
	alphabet	
	number	
	mark	

属性名	値	説明
mwc_keyboard	default	ソフトウェアキーボードにしたとき、iOSに渡すキーボードの種類をここで指定したものに変更します。input 要素では、type 属性の指定よりも優先されます。 * default : 標準キーボード (UIKeyboardTypeDefault) * ascii : アルファベットのキーボード (UIKeyboardTypeASCIICapable) * numberpunctuation : 数値+記号のキーボード (UIKeyboardTypeNumbersAndPunctuation) * url : URL のキーボード (UIKeyboardTypeURL) * numberpad : 数値のキーボード (UIKeyboardTypeNumberPad) * phonepad : 電話番号のキーボード (UIKeyboardTypePhonePad) * namephonepad : 名前+電話番号のキーボード (UIKeyboardTypeNamePhonePad) * emailaddress : Email アドレスのキーボード (UIKeyboardTypeEmailAddress) * decimalpad : 数値+小数点のキーボード (UIKeyboardTypeDecimalPad)
	ascii	
	numberpunctuation	
	url	
	numberpad	
	phonepad	
	namephonepad	
	emailaddress	
	decimalpad	
mwc_address		住所入力に最適化された変換を行います。 * 数字 (0-9) と「-」(ハイフン) の文字列に対して、最適化を行います。 * x-x、x-x-x、x-x-x-xのパターンに対応しています。 * 数字の認識率が高くなります。 例1) 「1」が「/」に認識されることはありません。 例2) 「-」が「~」に認識されることはありません。

### mwc\_mode 属性の HTML 記述例

mazec が起動するモードを指定します。

```
input type="text" mwc_mode="recognition"
```

- テンキーモード

```
input type="text" mwc_mode="numpad"
```

- ソフトウェアキーボードモード

```
input type="text" mwc_mode="keyboard"
```

- メールアドレスキーボードモード

```
input type="text" mwc_mode="mail-keyboard"
```

### **mwc\_mode\_available 属性の HTML 記述例**

利用可能な入力モードを指定します（最大3つまで指定できます）。

```
input type="text" mwc_mode_available="recognition,numpad,mail-keyboard"
```

### **mwc\_recognition 属性の HTML 記述例**

交ぜ書き入力での認識文字種を指定します。

- 全ての文字

```
input type="text" mwc_recognition="all"
```

- 漢字

```
input type="text" mwc_recognition="kanji"
```

- ひらがな

```
input type="text" mwc_recognition="hiragana"
```

- カタカナ

```
input type="text" mwc_recognition="katakana"
```

- アルファベット

```
input type="text" mwc_recognition="alphabet"
```

- 数字

```
input type="text" mwc_recognition="number"
```

- 記号

```
input type="text" mwc_recognition="mark"
```

### **mwc\_keyboard 属性の HTML 記述例**

ソフトウェアキーボードにしたときのキーボードを指定します。

- 標準モード

```
input type="text" mwc_keyboard="default"
```

- アルファベットモード

```
input type="text" mwc_keyboard="ascii"
```

- 数値+記号モード

```
input type="text" mwc_keyboard="numberpunctuation"
```

- URL モード

```
input type="text" mwc_keyboard="url"
```

- 数値モード

```
input type="text" mwc_keyboard="numberpad"
```

- 電話番号

```
input type="text" mwc_keyboard="phonepad"
```

- 名前+電話番号モード

```
input type="text" mwc_keyboard="namephonepad"
```

- Email アドレスモード

```
input type="text" mwc_keyboard="emailaddress"
```

- 数値+小数点モード

```
input type="text" mwc_keyboard="decimalpad"
```

### **mwc\_address 属性の HTML 記述例**

住所入力に最適化された変換を行います。

```
input type="text" mwc_address
```

### 複数の属性を指定したときの記述例

次のように組み合わせて記述することができます。

```
<input type="text" mwc_mode="keyboard" mwc_keyboard="url"
      mwc_recognition="alphabet">
```

このように記述すると、この入力フィールドに対しては、mazec が次の状態で起動します。

- mazec がソフトウェアキーボードモードで起動します。
- そのソフトウェアキーボードは URL の入力に最適化されたものです。
- 交ぜ書き入力では、認識文字種がアルファベット (Ab) になります。

### 3.3.3 mazec を閉じるための API

Web ページ内の JavaScript から mazec を閉じるには、次の API を使います。

```
// mazec を閉じる処理
if (window.MMJmWC && window.MMJmWC.API && window.MMJmWC.API.resetFocusItem)
{
    window.MMJmWC.API.resetFocusItem();
}
```

### 3.3.4 イメージデータの入力

イメージデータを署名などに利用する場合、イメージデータの入力には、次の API を使います。Javascript 経由で mazec を起動し、入力したイメージデータを base64 エンコードで文字列に変換し、Javascript コールバック関数に返します。

```
window.MMJmWC.API.startImageInput (imgType, w, h, func);
    imgType : イメージタイプ、"image/png"または"image/jpeg"
    w       : 幅
    h       : 高さ
    func    : 入力結果を受け取るコールバック関数
              func (imgType, imgData) の形式
              引数はそれぞれ
                imgType : "image/png"または"image/jpeg"
                imgData : base64 エンコードされたイメージデータ
              イメージデータがクリアされた場合、
                imgType, imgData がともに null で呼び出される。
```

ボタンや要素のクリックイベントに、window.MMJmWC.API.startImageInput 関数を呼び出すコードを割りつけて利用してください。

以下は jQuery を使用している場合の例です。

例) jQuery を使用している場合

```
if (window.MMJmWC && window.MMJmWC.API && window.MMJmWC.API.startImageInput) {
    window.MMJmWC.API.startImageInput(
        "image/png",
        400,
        100,
        function(imgType, imgData) {
            if (imgType != null && imgData != null) {
                // ストロークイメージが更新された場合

                // id="image_preview"の image 要素にイメージを表示
                $("#image_preview").attr("src", "data:" +
                    imgType + ";base64," + imgData);

                // id="image_data"の input type="hidden"要素にイメージデータを設定
                $("#image_data").val(imgData);
            } else {
                // ストロークイメージがクリアされた場合

                // id="image_preview"の image 要素をクリア
                $("#image_preview").attr("src", "no-data.png");

                // id="image_data"の input type="hidden"要素をクリア
                $("#image_data").val("");
            }
        }
    );
}
```

## 3.4. 7notes Web Client の制限

### 3.4.1 Webページの表示関連

#### HTTP ベースの認証

HTTP ベースの認証 (Basic 認証、Digest 認証) が必要な Web ページを表示しようとしたときは、接続中の状態で処理が止まる場合があります。

#### 無効な証明書

いわゆるオレオレ証明書を使って構築されたサイトとの SSL 接続はエラーになり、Web ページは表示されません。

#### クライアント証明書

クライアント証明書に対応していません。クライアント証明書が必要な Web アプリケーションは表示されません。

## 3.4.2 Web ページの操作・処理関連

### 新規ウィンドウでの表示

新規ウィンドウを開くような HTML が記述されている場合、7notes Web Client が新規に起動するのではなく、新規ウィンドウで表示するよう指定されている Web ページが、現在表示中の Web ページに置き換わって表示されます。

以下の場合、いずれも現在表示中の Web ページに替わり、新規ウィンドウで表示するよう指定されている Web ページ「http://www.metamoji.com/」が表示されます。

- JavaScript の `window.open` で新規ウィンドウを作成する場合

```
<script language="javascript" type="text/javascript" >
  function OpenNewWindow(url) {
    window.open(url, "self", "fullscreen=yes");
    top.window.opener = top;
    top.window.open('', '_parent', '');
    top.window.close();
  }
</script>

<input type="button" name="closebtn" onclick="javascript:OpenNewWindow
('http://www.metamoji.com/');" value="画面を開く" >
```

- a 要素の `target` 属性で新規画面を作成する場合

```
<a href="http://www.metamoji.com/" target="_blank">画面を開く</a>
```

この制限により、次のような処理を行うことはできません。

例) 新規ウィンドウを表示させて、データベース検索を行い、リストアップされたデータから当該データを選択し、元の画面に入力値として設定する

### 代替案の例

div 要素の中に input 要素または textarea 要素を使用してフォームを作成します。その div 要素の表示/非表示を JavaScript で動的に切り替えるなどして、ダイアログ風の画面を作成します。

### 閉じるボタン

ウィンドウを閉じるスクリプトが記述されていても、7notes Web Client を閉じることはできません。

例) 閉じるボタンが用意されている場合

```
<input type="button" name="closebtn" onclick="javascript>window.close();"
value="閉じる" >
```

### 3.4.3 入力フィールドのキーイベントの処理

Web アプリケーションにて、入力フィールドに対して入力データのエラーチェックをおこないたい場合がありますが、7notes Web Client 上の Web アプリケーションでは、入力フィールドに関連するイベントの取得が Safari とは異なる場合があるため、キーイベントの処理方法には注意が必要です。

7notes Web Client では、入力フィールドとキーボードが直接接続されていません。

このため、キーイベントを利用して処理を行っている Web ページを表示しているときも、入力フィールドに対してキーイベントが発生せず、キーイベント時の処理が正常に動作しません。このときのキーイベントには、"keyup"、"change"、"getFocus"などが含まれます。

※ input 要素に対する Enter キーだけは例外です。

例) "keyup"イベントで、Ajax を使用してほかの入力フィールドの値を変更する場合

#### blur イベントの取得

7notes Web Client では、入力フィールドにフォーカスが当たったタイミングで、フォーカスを失うイベント (blur) が Web アプリケーションへ発行されます。7notes Web Client は、入力フィールドがタップされると、mazec 内の入力編集フィールドにカーソルを移動するためです。

フォーカスを失うイベント (blur) を取得してからエラーチェック処理をおこなうような設計では、入力フィールドがタップされたタイミングで、エラー処理が行われてしまいますので注意が必要です。

#### onPaste イベントの取得

7notes Web Client では、入力フィールドにペーストされる時に発生するイベント(onPaste)を取得することはできません。

#### 7notes Web Client 操作のイベントの取得

7notes Web Client では、下記の操作イベントを Web ページ上の JavaScript で取得することはできません。

- 文字入力画面から HTML の input 要素のテキストフィールドに文字が反映される時
- 文字入力画面から「前へ」「次へ」をタップして他のテキストフィールドに移動したとき
- 文字入力画面の「閉じる」をタップしたとき

#### iPad の回転イベントの取得

Web ページ上の JavaScript で、iPad のデバイスの向きを得る window.orientation プロパティを参照した場合、常に 0 が返されます。このため、Web ページ上の JavaScript でデバイスの向きを正しく判定することはできません。

### 3.4.4 各種 Web ページでの mazec の利用

次のような方法で作成されている Web アプリケーションでは、mazec を起動させることはできません。

#### 入力フィールドをスクリプトで制御している Web ページ

入力フィールドがフォーカスを失うタイミングで、確定処理などを行うようにスクリプトで制御している Web ページでは、mazec は起動しません。mazec が起動するタイミングで Web ページ内の入力フィールドがフォーカスを失うためです。

例) Google ドキュメントの Web ページ

#### ページレイアウトを変える HTML で記述された Web ページ

ブラウザの縦横の表示サイズに応じてページレイアウトを変えるように HTML で記述された Web ページでは、mazec を起動すると、入力フィールドの位置が正しく認識されないことがあります。

7notes Web Client は、変更前のレイアウトに従って入力フィールドの位置を覚えています。このため、入力フィールドをタップすると、別の入力フィールドにフォーカスが移ったり、入力フィールドでない場所をタップしたのに入力フィールドにフォーカスが当たったりすることがあります。

#### iframe を使った Web ページ

iframe を動的に生成するような Web ページでは、動的に生成した iframe の内側 (iframe で指定した別ページ) にある入力フィールドをタップしても、mazec は起動しません。

#### その他

mazec は下部固定で使用してください。

## 4. 設定項目

### 4.1. 表示・動作の設定

7notes Pad・7notes Web Client では、「ツール」>「設定」から表示や動作について設定できます。設定できる項目には、7notes Padと7notes Web Clientで共通の項目と、それぞれに固有の項目があります。

共通の項目については、7notes Padまたは7notes Web Clientで設定した内容が、両方に反映されます。例えば、7notes Padでタイトルを変更すると、7notes Web Clientのタイトルの設定にも反映されます。設定は、変更されるかアンインストールを行うまで有効です。



図：「ツール」ボタンをタップしたときに表示されるメニュー

※ 7notes Web Clientでメニューバーを表示しているときは、「ツール」ボタン  が  になります。



図：「設定」画面（7notes Pad）



図：「設定」画面（7notes Web Client）

## 共通の項目

### ● 単語登録

読みとそれに対応する候補をユーザー辞書に登録できます。登録された単語は入力時に mazec の変換候補に表示されます。よく使う単語、変換しづらい単語、複雑な業界用語や人名などを、あらかじめ簡単な読みで登録しておく、簡単に入力できるようになります。

登録できる単語数や単語と読みの文字数の最大値は次のとおりです。

項目	最大値
単語数	100個
単語の文字数	50文字
読みの文字数	50文字

※ mazec が使うシステム辞書およびユーザー設定辞書は、7notes Pad と 7notes Web Client で共通です。

※ 「単語登録」は、「ツール」>「単語登録」から行います。

### ● タイトル

画面のタイトルバーに表示する内容を変更します。初期設定では「7notes Pad+WC」と表示されます。

### ● イージーモード

mazec をイージー UI モードで使用するかしないかを切り替えます。初期設定はオフです。

### ● mazec の自動学習

交ぜ書き入力画面で入力する内容を、自動で学習するかしないかを切り替えます。初期設定はオンです。

### ● 自動学習した変換候補をクリア

自動学習した変換候補をクリアします。

前に利用したユーザーが書いた内容が表示されないようにしたいときに、利用します。

### ● 起動モード

7notes Pad+WC のアイコンをタップして起動するとき、7notes Pad または 7notes Web Client のどちらを起動するかを切り替えます。初期設定では「Pad」が選択されています。変更すると、次にアイコンをタップして起動するとき有効となります。

※ ほかのアプリケーションから呼び出して起動しているときに、7notes Pad+WC のアイコンをタップしてバックグラウンド状態から復帰する場合は、この設定は反映されません。

## 7notes Pad 固有の項目

### ● 文字サイズの設定

入力項目名や入力フィールドの文字サイズ（単位：pt）を設定します。初期設定は 32pt です。

「設定」画面の「文字サイズの設定」に表示される項目は、起動方法によって異なります。

#### ○ ほかのアプリケーションから起動したとき

##### ▪ 現在表示の文字サイズ

現在使用されている文字サイズを表示します。

- 起動元アプリの指定に従う

カスタム URL スキームで指定された文字サイズを使用するかしないかを切り替えます。初期設定はオンです。

オンからオフに切り替えたときは、その時点の「ユーザー設定」で指定された文字サイズが有効になります。カスタム URL スキームについては、次をご覧ください。

- ▶ 5. カスタム URL スキーム

- ユーザー設定

「起動元アプリの設定に従う」がオフのときに、文字サイズを指定することができます。



図：「文字サイズの設定」の項目（ほかのアプリケーションから起動したとき）

- アイコンをタップして起動したとき

- ユーザー設定

文字サイズを指定できます。



図：「文字サイズの設定」の項目（アイコンをタップして起動したとき）

## 7notes Web Client 固有の項目

- ホームページ

ホームページを設定します。

また、7notes Web Client がバックグラウンド状態から復帰するときに、ホームページを表示するかしないかを切り替えます。初期設定はオフです。

- メニューバーの表示

メニューバーを表示するかしないかを切り替えます。初期設定はオンです。

- 戻る・進むの表示

戻るボタン・進むボタンをメニューバーに表示するかしないかを切り替えます。初期設定はオンです。

- 電話番号文字列の表記をリンク

読み込んだ Web ページ内で電話番号と認識された文字列に対して、リンクを設定するかしないかを切り替えます。リンクをタップすると、「連絡先に追加」のメニューが表示されます。初期設定はオンです。

- Cookie を受け入れる

Cookie を受け入れるか受け入れないかを設定します。初期設定は、「訪問先のみ」です。

- **Cookie を消去**  
7notes Web Client が受け取った Cookie を消去します。  
Web ページが正常に読み込まれないなどのトラブルが発生したとき、Cookie を消去すると、正常に読み込まれる場合があります。
- **キャッシュを消去**  
Web キャッシュを削除します。  
HTML5 のアプリケーションキャッシュ (manifest 属性指定) は削除されません。
- **アプリケーション切り替え時にユーザー情報を消去**  
アプリケーション切り替え時にユーザー情報を消去するかしないかを切り替えます。初期設定はオフです。オンにすると、バックグラウンド状態になるときに、次の情報を消去します。
  - ・ mazec が自動学習した内容
  - ・ Cookie および Web キャッシュ
  - ・ ジェネラルペーストボードの内容

## 4.2. ブックマークの登録

7notes Web Client の「ブックマークに追加」をタップすると、現在表示している Web ページをブックマークに登録したり、タイトルや URL を編集したりできます。また、「ブックマーク」をタップすると、登録したブックマークを削除したり、ブックマーク一覧での表示位置を移動したりできます。

- ※ 登録時は、タイトルのみ編集することができます。URL の編集はできません。
- ※ メニューバーの表示がオンになっているときに実行できます。

登録できるブックマーク数や URL とタイトルの文字数の最大値は次のとおりです。

項目	最大値
ブックマーク数	30個
URLの文字数	UIWebViewの制限による
タイトルの文字数	100文字



図：「ブックマークに追加」



図：「ブックマーク」

### 4.3. フルスクリーンモード

フルスクリーンモードでは、タイトルバーとメニューバーが表示されません。

Web ページを表示するには、表示したい Web ページをホームページとして、あらかじめ設定しておく必要があります。

フルスクリーンモードにするには、ホーム画面から「設定」>「App」>「7notes Pad+WC」をタップし、フルスクリーンモードを「オン」にします。

フルスクリーンモードでは、メニューバーが表示されないため、7notes Pad や 7notes Web Client の設定を変更できません。一度、フルスクリーンモードをオフにしてから、「ツール」>「設定」をタップして設定を変更します。

### 4.4. ライセンス情報

「ツール」>「ライセンス情報」から 7notes Pad + WC のライセンスの有効期限を確認できます。

また、有効期限のお知らせを表示するかしないかを設定したり、有効期限を延長するための手続きを行ったりできます。

7notes Pad ・ 7notes Web Client で共通です。

- 有効期限

7notes Pad + WC のライセンスの有効期限を表示します。

- 有効期限の警告をおこなう

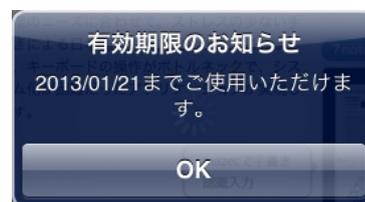
有効期限のお知らせを表示するかしないかを切り替えます。オンにすると、有効期限の 30 日前から、7notes Pad または 7notes Web Client の起動時やバックグラウンド状態からの復帰時に、1 日 1 回のみ有効期限のお知らせが表示されます。初期設定はオンです。

- 有効期限を延長する

この項目は、有効期限の 30 日前から「ライセンス情報」画面に表示されます（延長手続きが完了すると、表示されなくなります）。タップすると、「購入確認」画面が表示されますので、画面に表示されるメッセージに従ってお手続きください。



図：「ライセンス情報」



図：「有効期限のお知らせ」

- ※ 有効期限を過ぎると、7notes Pad + WC をご利用いただけなくなります。有効期限を過ぎてご利用いただく場合は、7notes Pad または 7notes Web Client の起動時に、画面に表示されるメッセージに従ってお手続きください。購入手続きが完了した時点から 1 年間、ご利用いただけます。

## 5. カスタム URL スキーム

7notes Pad・7notes Web Client をほかのアプリケーションから呼び出すときは、7notes Pad+WC のカスタム URL スキームで、7notes Pad または 7notes Web Client を起動するコマンドを指定します。7notes Pad+WC が対応するカスタム URL スキームは、mazecwc です。

### 5.1. URL 書式

```
mazecwc://<command>?<parameters>
```

7notes Pad+WC 起動後に、コマンド名とパラメータで指定した処理が行われます。

- <command> : コマンドを指定します。
- <parameters> : コマンドごとのパラメータを、name=value の形式で指定します。複数指定する場合は、name=value を&でつないで記述します。

例) 複数のパラメータを指定する場合

```
name1=value1&name2=value2&name3=value3
```

パラメータの値 (value) は、スペースやアルファベット・数字以外の文字を、次のようにエンコードして記述します。

※ RFC3986 の Percent-Encoding に従います。

- 半角スペース : "%20" に置き換え
- アルファベット・数字以外の文字 : "%XX" (2桁16進) の形式に置き換え

例1) 「mazecwc://pad?src=myurl:」と指定する場合

```
mazecwc://pad?src=myurl%3A
```

例2) 「url = http://www.metamoji.com」と指定する場合

```
url=http%3A%2F%2Fwww.metamoji.com
```

#### 5.1.1 7notes Pad を起動するためのコマンドとパラメータ

##### コマンド

「pad」を指定します。

```
mazecwc://pad?
```

## パラメータ

パラメータ名	値	説明
src	文字列 (呼び出し元の情報)	<p>呼び出し元アプリケーションのカスタム URL スキームを指定します。 7notes Pad は、7notes Pad 上で入力された文字列を呼び出し元アプリケーションに返すために、入力された文字列をペースボードに書き込んでから、ここで指定されたカスタム URL スキームで呼び出し元アプリケーションを起動します。</p> <p>記述例) mazelcwc://pad?src=&lt;scheme&gt;:  * &lt;scheme&gt;の部分は、呼び出し元アプリケーションが定義するカスタム URL スキームを記述します。  * &lt;scheme&gt;:以降の文字列は、呼び出し元アプリケーションの仕様により任意に指定します。</p>
mode	recognition	<p>mazelcwcの起動モード (交ぜ書き/テンキー/ソフトウェアキーボード/メールアドレスキーボード/書き流し) を指定します。起動モードの指定がない場合、交ぜ書きモードが指定されたものとみなします。</p> <p>起動モードとして書き流しモード以外を指定した場合、起動後ほかのモードに切り替えることができます。また、終了時 (バックグラウンド状態になるとき)、ペースボードには文字列が書き込まれます。</p> <p>起動モードとして書き流しモードを指定した場合、起動後ほかのモードに切り替えることはできません。また、終了時 (バックグラウンド状態になるとき)、ペースボードにはイメージデータが書き込まれます。</p> <p>記述例) mazelcwc://pad?src=&lt;scheme&gt;:&amp;mode=numpad  * recognition: 交ぜ書きモード  * numpad: テンキーモード  * keyboard: ソフトウェアキーボードモード  * mail-keyboard: メールアドレスキーボードモード  * stroke: 書き流しモード</p> <p>※ 7notes Pad+WC の input 要素/textarea 要素の独自属性の mwc_mode 属性と同じ動作になります。ただし、mwc_mode 属性では stroke を指定することはできません。</p>
	numpad	
	keyboard	
	mail-keyboard	
	stroke	
mode_available	文字列	<p>利用可能な入力モード (recognition / numpad / keyboard / mail-keyboard / stroke) を","で区切って列挙します。</p> <p>利用可能な入力モードは最大3つまで指定できます。それ以上の入力モードを指定した場合は無視されます。</p> <p>利用可能な入力モードとして、書き流しモードとほかのモードを同時に指定することはできません。</p> <p>利用可能な入力モードの指定がない場合、 mode_available="recognition,numpad,keyboard" が指定されたものとみなします。</p> <p>起動モードと利用可能な入力モードの指定が矛盾する場合、起動モードの指定が優先されます(起動モードで指定された入力モードが利用可能な入力モードの先頭要素として指定されたものとみなします)。</p> <p>※ 7notes Pad+WC の input 要素/textarea 要素の独自属性 mwc_mode_available 属性の指定と同じ動作になります。ただし、 mwc_mode_available 属性では stroke を指定することはできません。</p>

パラメータ名	値	説明
multiline	true	入力フィールドの行数を指定します。true の場合は複数行入力、false の場合や指定されていない場合は、1 行入力となります。 記述例) mazelcwc://pad?src=<scheme>:&multiline=true ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
	false	
fieldname	文字列	入力フィールドの上側に表示する入力項目名を記述します。指定されていない場合、入力項目名は表示されません。 記述例) mazelcwc://pad?src=<scheme>:&fieldname=TEL
textsize	整数	入力項目名や入力フィールドの文字サイズを指定します。(単位: pt) 指定されていない場合、「ツール」>「設定」>「ユーザー設定」で指定された文字サイズが有効となります。 記述例) mazelcwc://pad?src=<scheme>:&textsize=24 ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
recognition	all	交ぜ書きモードの認識文字種を指定します。指定されていない場合は、「all」になります。 記述例) mazelcwc://pad?src=<scheme>:&recognition=mark ※ 7notes Pad+WC の input 要素/textarea 要素の独自属性の mwc_recognition 属性と同じ動作になります。 ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
	kanji	
	hiragana	
	katakana	
	alphabet	
	number	
	mark	
keyboard	default	ソフトウェアキーボードにしたときに、iOSに渡すキーボードの種類を指定します。指定されていない場合は、標準キーボードになります。 記述例) mazelcwc://pad?src=<scheme>:&keyboard=url * default: 標準キーボード (UIKeyboardTypeDefault) * ascii: アルファベットのキーボード (UIKeyboardTypeASCIICapable) * numberpunctuation: 数値+記号のキーボード (UIKeyboardTypeNumbersAndPunctuation) * url: URL のキーボード (UIKeyboardTypeURL) * numberpad: 数値のキーボード (UIKeyboardTypeNumberPad) * phonepad: 電話番号のキーボード (UIKeyboardTypePhonePad) * namephonepad: 名前+電話番号のキーボード (UIKeyboardTypeNamePhonePad) * emailaddress: Email アドレスのキーボード (UIKeyboardTypeEmailAddress) * decimalpad: 数値+小数点のキーボード (UIKeyboardTypeDecimalPad) ※ 7notes Pad+WC の input 要素/textarea 要素の独自属性の mwc_keyboard 属性と同じ動作になります。 ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
	ascii	
	numberpunctuation	
	url	
	numberpad	
	phonepad	
	namephonepad	
	emailaddress	
	decimalpad	

パラメータ名	値	説明
address	true	住所入力に最適化された変換を行うか行わないかを切り替えます。 記述例) mazecwc://pad?src=<scheme>:&address=true * 数字 (0-9) と「-」(ハイフン) の文字列に対して、最適化を行います。 * x-x、x-x-x、x-x-x-xのパターンに対応しています。 * 数字の認識率が高くなります。 例) 「1」が「/」に、「-」が「~」に認識されることはありません。 ※ 7notes Pad+WC の input 要素/textarea 要素の独自属性の mwc_address 属性と同じ動作になります。 ※ mode=stroke の場合は、指定しても無視されます。
	false	
useGeneral Pasteboard  (必須指定)	true	呼び出し元アプリケーションと文字列やイメージデータの受け渡しを行うときに、ジェネラルペーストボードを使用するよう指定します。 <b>必ず"true"を指定してください。</b> 記述例) mazecwc://pad?src=<scheme>:&useGeneralPasteboard=true
width	整数	mode=stroke を指定した際に出力されるイメージデータの横幅を指定します。(単位:ピクセル) デフォルト値: 400 最小値: 200 最大値: 1024 ※ 最小値~最大値の範囲に収まらない数値が指定された場合、最小値~最大値の範囲に丸められます。
height	整数	mode=stroke を指定した際に出力されるイメージデータの高さを指定します。(単位:ピクセル) デフォルト値: 100 最小値: 50 最大値: 768 ※ 最小値~最大値の範囲に収まらない数値が指定された場合、最小値~最大値の範囲に丸められます。

※ 7notes Pad+WC の input 要素/textarea 要素の独自属性については、次をご覧ください。

### ▶ 3.3.2 input 要素/textarea 要素の独自属性

#### 複数のパラメータを指定する場合

例) 呼び出し元アプリケーションのカスタム URL スキームが myurl の場合

```
mazecwc://pad?src=myurl%3A&multiline=true&fieldname=%e3%82%b3%e3%83%a1%e3%83%b3%e3%83%88&textsize=24&mode=recognition&recognition=all&keyboard=default&address=false
```

このように記述すると、この入力フィールドについては、以下のようになります。

- 入力項目名は「コメント」、入力項目名と入力フィールドの文字サイズは 24pt、入力フィールドは複数行入力となります。

※ fieldname の値 (%e3%82%b3%e3%83%a1%e3%83%b3%e3%83%88) は、文字列「コメント」を RFC3986 の Percent-Encoding に従って、エンコードしたものです。

- mazec が交ぜ書きモード、認識文字種が「全て」で起動します。
- ソフトウェアキーボードにしたときのキーボードは、標準モードになります。
- 住所入力に最適化された変換は行われません。

## 5.1.2 7notes Web Client を起動するためのコマンドとパラメータ

### コマンド

「go」を指定します。

ほかのアプリケーションから 7notes Web Client を起動します。7notes Web Client 起動後に、パラメータ "url" で指定した Web ページを表示します。

```
mazecwc://go?
```

### パラメータ

パラメータ名	値	説明
url	文字列	7notes Web Client 起動後に表示する Web ページの URL を記述します。 記述例) mazecwc://go?url=http%3A%2F%2Fwww.metamoji.com * 7notes Web Client 起動後、http://www.metamoji.com が表示されます。 * http 以降の://はエンコードが必要です。

## 5.2. 7notes Web Client とほかのアプリケーションとの連携

### カスタム URL スキームを利用してほかのアプリケーションを起動する方法

アプリケーションに定義されたカスタム URL スキームを利用することにより、7notes Web Client からほかのアプリケーションを起動することができます。

```
<a href=カスタム URL スキーム>
```

指定したカスタム URL スキームを使えるアプリケーションがインストールされている場合、Web ページ内のリンクをユーザーがタップすると、アプリケーションが起動します。

例) 7notes Web Client から iPad 標準の「メール」を起動する場合

```
<a href="mailto:example@metamoji.com">お問い合わせ</a>
```

上記の例では、「お問い合わせ」のリンクをタップすると、iPad 標準の「メール」が起動して、example@metamoji.com 宛の新規メッセージ作成画面が表示されます。

### 7notes Web Client から Safari を起動する方法

次のように記述すると、7notes Web Client から Safari を起動することができます。

例)

```
<a href="safari:http://www.metamoji.com">Safari を起動</a>
```

上記の例では、「Safari を起動」のリンクをタップすると、Safari が起動して、safari:以降の文字列で指定された URL (www.metamoji.com) の Web ページが表示されます。